



小金井市で平成27年度総会
開催された世界連邦宣言自治体全国協議会

世界連邦宣言自治体全国協議会（会長、山崎善也・綾部市長）の平成27年度総会は7月10日、東京都小金井市で開催、26年度事業報告・決算と27年度事業計画・予算、役員改選についていざれも原案どおり承認・決定しました。続いて一般市民にも公開して研修会を開き、上村司・外務省中東アフリカ局長の講演を行いました。

総会には13自治体から首長、議長や関係職員のほか来賓の世界連邦推進日本協議会、世界連邦日本国会委員会の両事務局長ら約30人が出席。山崎会長は開会挨拶で「住民の熱い賛同を得て世界連邦宣言を行った原点を確認し合おう」と述べ、加盟自治体が団結して活動を展開していくことを訴えました。また開催地・小金井の稻葉孝彦市長が同市の平和施策を紹介しながら歓迎の挨拶をしました。

本年度事業計画の主なもの
は▽世界連邦思想の普及と情

宣言の原点確認し活動展開を 小金井市で平成27年度総会

いま、一つの世界を

自治体協新聞

発行
世界連邦宣言自治体
全体会
(事務局=京都府綾部市)
〒623-8501綾部市若竹町8-1
TEL(0773)42-3280
FAX(0773)42-4905



中東情勢から見る世界平和
外務省・局長が講演
総会に続いて開いた研修会では、小金井市在住の上村司・外務省中東アフリカ局長が「中東情勢から見る世界平和」と題して講演。総会出席者に加え一般公開で来場した小金井市民ら約100人が耳を傾けました。写真。

局長は、中東における現実

解説しました。

報発信▽協議会の活性化▽関係団体との連携促進――など、特に▽世界平和と難民救済のための自治体職員募金の充実と有効活用▽中東和平プロジェクトの実施に向けた呼びかけ――などに取り組むこととしています。

関係団体との連携促進として、世界連邦日本国会委員会

に所属する国会議員との意見交換会を、総会前日に行つたことを報告しました。

加盟自治体が行う平和関係事業に資金提供する世界連邦推進事業交付金制度は本年度、武蔵野市が中高生を長崎へ派遣する「世界連邦宣言55周年記念 青少年平和交流派遣事業」に適用します。

と精神世界を概観し、アイデンティティの複雑さに対し▽イスラーム共同体▽民族主義▽国民国家▽部族――という4階層に分けて考えるヒントを提示。部族や国民国家に関わる問題は交渉可能だが、民族のアイデンティティになると難しくなり、信徒共同体の領域になると交渉自体ができない、などと現地情勢を丁寧に解説しました。

山本正（京都府宇治市）▽井戸敏三（兵庫県）▽久元喜造（神戸市）▽大森雅夫（岡山市）▽松井一實（広島市）▽野志克仁（松山市）▽石川勝行（愛媛県新居浜市）

【監事】高野之夫（東京都豊島区）▽栗山正隆（京都府亀岡市）

全役員を再任

役員改選では全員の再任を承認・決定しました。体制は次のとおりです。（任期2年）
【会長】山崎善也（京都府綾部市）
【副会長】邑上守正（東京）

都武藏野市）▽山野之義（金沢市）▽中野弘道（静岡県焼津市）
【理事】小泉一成（千葉県成田市）▽竹内俊夫（東京都青梅市）▽稲葉孝彦（同小金井市）▽加藤育男（同福生市）▽梶文秋（石川県輪島市）▽

次期開催地は宇治市

また次期・平成28年度の総会を京都府宇治市で開催することを決定。同市の平和への取り組みやまちの歴史・文化遺産などについて市幹部から紹介がありました。詳細が決まり次第ご案内いたします。

国会委員会と意見交換

世界連邦宣言自治体全国協議会と世界連邦日本国会委員会(会長、横路孝弘・元衆議院議長)との意見交換会を7月9日、衆議院第二議員会館でもちました。

国会委は衆参両院の国会議員約100人が超党派で構成。この日は横路会長や井上義久副会長、同会顧問の谷垣禎一、江田五月両氏のほか逢沢一郎、



意欲も披歴。

山崎会長は自治体協の活動状況や中東和平プロジェクトの意義などを説明したほか、綾部市で今秋開催する世界連邦日本大会への支援、協力を要請しました。

今回の意見交換会は、自治体協総会の東京都内での開催

池田道孝、大塚高司、尾立源幸、小田原潔、左藤章、中川雅治、菅谷一郎、田嶋要の各氏が出席。自治体協からは綾部市の山崎市長、安藤和明市議会議長らが臨みました。

国会委側からは2005年の衆議院での決議や国際刑事裁判所加入、国際連帯税など

国会での取り組みが紹介され、参議院での国会決議に向けた

を機に初の試みとして実施したもので、今後もできればこった意見もありました。

世界連邦日本大会 綾部市で開催へ



10月31日 中沢新一氏記念講演など

当ります。これを記念して

第32回を迎える世界連邦日本大会を綾部市で開催し、新たな平和メッセージを内外に発信しようというもの。昨年は開かれませんでしたので、2年ぶりの開催となります。

大会の主催は世界連邦宣言

します。

参加は無料ですが、入場整理券が必要。別途お届けする案内に沿って、実行委事務局(綾部市企画政策課)にご連絡ください。多数のご参加をお待ちしています。

写真＝世界連邦日本大会を告知PRするチラシ

ま、また事務をお執りくださった担当の方に厚く感謝申し上げます。

これらは募金の趣旨に沿って、国連UNHCR協会と日本ユニセフ協会に300万円ずつ寄託したほか、世界連邦推進事業基金に積み立て中東

ご協力ありがとうございました

世界平和・難民救済募金に667万余円

意見交換する(正面左から)安藤議長、山崎市長、横路会長、谷垣顧問、井上副会長＝衆議院第二議員会館会議室

界平和と難民救済のための自治体職員1人100円募金」

円をお寄せいただきました。

ご協力いただいた職員の皆さ

年明けにご案内する予定です。

引き続きご協力いただきます。

ようお願いいたします。

自治体全国協議会などで構成する世界連邦推進日本協議会(会長、海部俊樹・元首相)。

企画・運営は地元綾部市、市議会や関係団体などでつくる実行委員会(委員長・綾部市長)が行います。

プログラムのマーンは、中沢新一・明治大学野生の科学研究所所長の記念講演。宗教、哲学、芸術から科学まであらゆる領域に思考を展開する思想家、人類学者が「多数の世界、一つの世界」と題して話